夏休み工作教室「小さな水族館」

夏休み工作教室「革細工」

・小学生対象の「夏休み工作教室」を８月１日（木）・８日（木）に行いました。まず、１日は１年生から３年生までの児童とその保護者さんを対象に、「隣保館ものづくり教室」のみなさんから、かわいくてカラフルな『小さな水族館』を教えていただきました。お家の人と一緒に、折り紙に書いた魚や海の植物を透明な筒状のケースに入れ込む作業を続け、ステキな水族館が出来上がりました。また、８日の午後からは、昨年に引き続いて「革細工のペンケース」作りを体験しました。八幡町から職人の嶌本憲治さんをはじめとする５名のみなさんに来館いただき、それぞれにカラフルな色のレザーを選んでペンケース作りを教わりながら自分で仕上げました。「これで３個目！一つは、お父さんにプレゼントして喜んでくれたし、わたしは２学期から、色ちがいで使っていこう」とうれしそうに話していました！サポートの中高生のみなさんもありがとうございました!(^^)!

「アイヌ文様の切り絵に挑戦・」

・８月３日（土）の午後、滋賀県人権センター主催の「クローズアップ人権講座～アイヌ文様の切り絵～」を隣保館で開催しました。緻密で幾何学的なデザインが特徴の「アイヌ文様」は自然をモチーフにしています。アイヌの人々が大切に紡いでこられたアイヌ文様の切り絵に挑戦しました。３組のご家族の他に、小中学生、高校生、ものづくり教室のみなさんが参加、切り絵を通して文化を感じることができました。

講師の黄瀬さん。アイヌ文化についてもお話をしていただきました

夏の子ども食堂まつり

8月7日(水)「夏休み子ども食堂まつり」を行いました！

朝から暑い日差しが照り付ける日となりましたが、事前に申込をしてくれた１００人の子どもたちが元気に集まってくれました。午前中は、平和について考え合い、お昼には、豊かな郷子ども食堂のみなさんからの美味しいハヤシライスにフランクフルト、冷やし胡瓜やかき氷など、盛りだくさんのメニューに大喜びの子どもたちでした！

ヨーヨー釣りなど、行列の出来るコーナやお楽しみ抽選会もあり、子どもたちの笑顔溢れる一日になりました。

９月は「同和問題啓発強調月間」です。

同和問題をはじめとするあらゆる人権課題について８月から「人権学習講座」を行っています。９月の講座は次のとおりですので、ぜひご参加を！

【第３講座　９月５日（木）
１８時３０分～２０時まで】
・演題
『多様な性を生きる』
～ありのままに暮らせる社会をめざして～
・講師　内藤　れん　さん
（れいんぼー神戸代表）

【第４講座　９月２６日（木）
１８時３０分～２０時まで】
・演題
『命をつなぐための４つの権利　～移植について正しく知りましょう～』
・講師　多比良　卓志　さん
（滋賀県アイ・腎バンクセンター）

みなさんの参加をお待ちしています！

「りんぽかんフェスティバル2024」を開催します!(^^)!

11回目のフェスティバルを９月21日㈯10時から14時半まで行います。

チラシをご覧のうえ、お越しくださいね！